

# 2014 年 新潟脳外科病院業績

## 論文

### 原著

1. Onda K, Yoshida Y, Watanabe K, Arai H, Okada H, Terada T: High cervical arteriovenous fistulas fed by dural and spinal arteries and draining into a single medullary vein. Report of 3 cases. J Neurosurg Spine 2014 20:256-264.
2. 生田房弘：中田瑞穂先生の剖検報告～特に延髄病巣を中心に～. 新潟大学脳神経外科同窓会誌 2014 32: 19-35.
3. 生田房弘：H・E染色を入口とした神経病理学の始まりージンマーマン先生の無言の功績ー. BRAIN MEDICAL メディカルレビュー社 東京 2014 26: 335-340.

### 総説

4. 武田茂樹：脳出血の現場を求めて. 信州医誌 2014 62: 400-411

### その他

5. 渡辺幸之助：勤務医と介護の両立. 新潟県医師会報 2014 777: 29-30.

### 講演記録

6. 生田房弘：脳科学者としての中田瑞穂先生. 脳外科医・中田瑞穂 生誕 120 周年記念講演, 2014 年 3 月 2 日 新潟大学有壬記念館 新潟市

## 学会・研究会 発表

7. 恩田 清, 吉田雄一, 渡辺幸之助, 新井弘之, 岡田秀雄, 寺田友昭：上位頸椎硬膜動静脈瘻の治療経験. 新潟脳神経外科懇話会 2014 年 12 月 13 日 新潟市
8. 恩田 清, 藤本剛士, 吉田雄一, 渡辺幸之助, 本多拓, 宮川照夫, 山崎一徳, 新井弘之：頸椎椎弓形成術に伴う合併症. 第 29 回日本脊髄外科学会 2014 年 6 月 12-13 日 東京都

9. 恩田 清, 吉田雄一, 宮川照夫, 山崎一徳, 新井弘之：頸椎椎弓形成術の合併症. 第 49 回日本脊髄障害医学会 2014 年 9 月 11-12 日 旭川市

10. 恩田 清, 藤本剛士, 吉田雄一, 渡辺幸之助, 本多拓, 宮川照夫, 山崎一徳, 新井弘之：頸椎椎弓形成術 200 例で経験した問題点とその対策. 第 73 回日本脳神経外科学会総会 2014 年 10 月 9-11 日 東京都

11. 石田真奈美, 井上敏男, 岡本洋子, 星野美里, 渡辺都, 宮川照夫：血小板凝集能に相関を示すものはあるか. 第 63 回日本医学検査学会 2014 年 5 月 17-18 日 新潟市 (演題記録として前出)

12. 平田誠市, 武田茂樹：寒天を利用して微小検体等を包埋する工夫. 第 63 回日本医学検査学会 2014 年 5 月 17-18 日 新潟市 (演題記録として前出)

13. 渡辺正代, 新井弘之：Logopenic progressive a-phasia が疑われた症例の言語機能の長期経過. 第 15 回日本早期認知症学会大会 2014 年 9 月 12-14 日 佐倉市 (演題記録として前出)

14. 熊倉敬祐, 酒井宏美, 山岸 仁, 信長美奈, 恩田清：頸椎術後患者に対する統一した頸椎カラー取扱い指導のためのパンフレット作成. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19-20 日 東京都 (演題記録として前出)

15. 安達雅史, 吉田真理, 難波美恵子, 渡辺一樹, 伊藤 要, 渡辺幸之助：ペーパーレスに向けた手術記録入力システムの開発 (第 2 報). 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19-20 日 東京都 (演題記録として前出)

16. 青柳 薫, 大島良子, 佐藤佳代子, 佐藤由紀子, 山崎一徳：麻痺側別上肢参加度の MAS と STEF を用いた検討. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19-20 日 東京都 (演題記録として前出)

17. 平野 徹, 近藤祐輔, 高橋早紀, 片岡 匠, 小田

浩史, 山崎一徳 : Functional Reach Test を用いた簡便な歩行自立の判定. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19- 20 日 東京都

(演題記録として前出)

18. 山岸彰子, 阿部幸子, 山崎一徳 : 肥満患者に対する 4%減量を目標とした継続的栄養指導は生活習慣病改善に効果的である. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19- 20 日 東京都 (演題記録として前出)

19. 片桐博子, 早川裕子, 井上眞澄, 宮川照夫 : 血圧手帳配布により自己血圧に対する関心が高まった. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19- 20 日 東京都 (演題記録として前出)

20. 稲葉俊彦, 渡辺正代, 高田亜沙美, 山崎一徳 : 一過性全健忘の発症要因と責任病巣についての検討. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19- 20 日 東京都 (演題記録として前出)

21. 巳亦 豊, 武田尚子, 阿部友美, 土橋雅代, 恩田富士子 : 全固定資産物品の管理に向けた取り組み. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19- 20 日 東京都 (演題記録として前出)

22. 鈴木淳紀, 家後あいこ, 里村誠子, 間藤ふみ子, 長谷川厚子, 山崎一徳 : 身体抑制解除に向けての取り組み. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19- 20 日 東京都 (演題記録として前出)

23. 長谷川千晶, 三宮芳明, 石川清文, 吉田雄一 : 頸動脈狭窄症に対する CAS 後の簡便な血流速改善評価法. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19- 20 日 東京都 (演題記録として前出)

24. 金子洋美, 佐藤 毅 : 簡易懸濁法の導入とその有用性. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会 2014 年 7 月 19- 20 日 東京都 (演題記録として前出)

25. 武田茂樹 : 脳出血の現場を求めて. 第 13 回信州 N euroCPC 2014 年 7 月 8 日 信州大学 (松本市)

26. 生田房弘 : 中田瑞穂先生の剖検報告～特に延髄病巣を中心に～. 新潟脳神経研究会 2014 年 7 月 15 日 新潟大学脳研究所 新潟市

27. 武田茂樹 : 脳血管障害 : 剖検例から学んだこと. 第

1 回明石・子午線神経科学カンファレンス 2014 年 10 月 18 日 大西脳神経外科病院 (神戸市)

28. 後藤良志子, 石田真奈美, 片岡 淳, 山崎一徳 : 当院におけるアウトブレイク時の対応. 2013 年感染防止対策加算に係わる合同カンファレンス 2014 年 3 月 5 日 済生会第二病院 (新潟市)

(演題記録として前出)

29. 後藤良志子, 石田真奈美, 片岡 淳, 山崎一徳 : 療養環境管理について. 2014 年感染防止対策加算に係わる合同カンファレンス 2014 年 6 月 11 日 済生会第二病院 (新潟市)

30. 石田真奈美, 後藤良志子, 片岡 淳, 山崎一徳 : 薬剤耐性菌の検出状況. 2014 年感染防止対策加算に係わる合同カンファレンス 2014 年 9 月 11 日 済生会第二病院 (新潟市) (演題記録として前出)

31. 片岡 淳, 石田真奈美, 後藤良志子, 山崎一徳 : 抗菌薬の予防投与・使用状況について. 2014 年感染防止対策加算に係わる合同カンファレンス 2014 年 11 月 12 日 済生会第二病院 (新潟市)

(演題記録として前出)